

CHIBA

東日本ユニオン千葉地方本部

発行者:関谷 道徳

編集者:情 宣 部

**人件費大幅削減！黒字回復に向け「さらに働け！」
と回答書で謳う経営側に一言**

馬鹿にするのもいい加減にしろ！

「大いに期待」するなら見合った回答を示

せ！

東日本ユニオンは11月16日「基準内賃金の0.8ヶ月分」の追加支給を求める申し入れを提出しました。
「コスト削減に対する人件費削減の比重が高く、特に夏季手当を含めて賞与削減の比重が大きいこと」
「期末手当は生活給であり安定供給を求める」「この低額回答は現場組合員の想いと大きな乖離がある」ことを経営側に訴えました。

私たちJR東日本ユニオンの「2020年度年末手当のたたかい」は、まだ終わっていません！ JRで働くみなさん！2.2ヶ月で満足していますか？どんな意見でもOK！Jrtuhonbu@icloud.comまで送ろう！みんなの声が力になる！

- ・「変革の主演」は社員の皆さん？主演というなら、それなりのギャラが必要です！2.2ヶ月は明らかに足りません！「大いに期待」するなら見合った分、回答すべき！
- ・「変革2027の実現を加速&水準を高める」って言いますが、担うのは私たち。体力がなければできません！ちゃんと食べられる分の生活費が必要！
- ・「新たな取り組みや現状を変革する新たなチャレンジが必要」って言うなら、モチベーション上げるために社員に投資してよ！
- ・これじゃ、まさに「鼻先に人参」じゃないか！「変革」という目標をぶら下げられ、馬車馬のように働き、どんなに辛くても走り続けるが、ろくな餌すらもらえない。
みんな、おかしいと思わない？これで頑張れる？

